



新しいタイプの2型糖尿病
経口治療薬について

I. DPP-4阻害薬 の臨床効果

DPP-4阻害薬(インクレチン分解酵素であるジペプチルペプチターゼ(DPP-4)を阻害する経口薬)は、食後の高血糖を適切なインスリン分泌で、食後高血糖のコントロールを期待する薬で、新規のタイプの2型糖尿病薬である。種々の同様な薬が開発され、臨床試験も世界的規模で行われ、欧米では既に市販されている。中でもシタグリプチン(sitagliptin)やビルダグリプチン(bildagliptin)は注目され、その臨床成績について学会等で報告されている。

従来の経口薬とは作用機序がまったく異なる画期的経口糖尿病新薬である。とくに、シタグリプチンは、画期的新薬で、作用機序は前述したインクレチンを増強することにより、膵臓のβ細胞(インスリンを出す細胞)の機能低下を改善してインスリン分泌を促し、さらに膵臓α細胞やβ細胞の機能低下を改善し、肝臓での糖生産異常を是正し、血糖調整を行い、血糖低下を誘導する。また、同様に、糖上昇に応じてイン

鈴森会 会報
発行所
千代田区神田岩本町
一番地 岩本町ビル内
鈴森内科事務局
電話 (3253) 7081
発行者 石川 喜一郎
編集発行人 齊藤、笠間

リンの増減をコントロールし、インスリン分泌の調整はきわめて鋭敏な反応、低血糖の危険性も少ないといわれている。膵β細胞のインスリン分泌能の指標であるHOMA-βは有意に改善している。さらに副作用としては、腹痛(3〜4%)、下痢(2〜8%)、悪心(2〜3%)、嘔吐(1%)と殆どが消化器症状で頻度としては少なく、まれに白血球数、尿酸が軽度増加する程度である。

脂質改善作用がある

ビルダグリプチン(Dipeptidyl Peptidase-4 [DPP-4] 阻害薬)についてその治療効果を調べてみた。ビルダグリプチンを100mg/日6ヶ月間投与してHbA1cを調べてみると、HbA1cの低下が1.1%で有意の変化を示した。特徴的なことは、中性脂肪、総コレステロール、LDLコレステロールの低下も有意差がみられ、血糖低下作用とともに脂質代謝改善作用もみられ、新しい効果結果が得られている。

他剤併用による効果増強について
インクレチンは、インスリン分泌を促進し、同時にグルカゴン分泌を抑制する。インクレチンは、ブドウ糖依存性に分泌され、数分後にはDPP-4により分解される。シタグリプチンを投与すると、DPP-4が阻害され、インクレチンであるグルカゴン様ペプチド(GLP-1)の活性が長時間保持され、ほぼ完全に作用を発揮することである。シタグリプチンはメトホルミンとの併用でもスルホニル尿素(su)類である

II. 2型糖尿病発症
予防薬
ロシグリタゾン(インスリン抵抗性改善薬)は、我国では未発売であるが、糖尿病発症予防薬として期待されている。

海外の治療では、境界型糖尿病に対して、食事療法、運動療法とともに投薬を3年間

実施し、その成績を報告している。それによれば、糖尿病発症または死亡が60%以上抑制され、70%以上正常耐糖能に改善されたといわれる。このことより、生活習慣を改善することを基本としてロシグリタゾンを投与した場合、2型糖尿病の発症がかなり防止でき、境界型糖尿病からの離脱が可能であるといえよう。この薬剤の経験から2型糖尿病の発症予防の新しい選択肢のモデルとして参考になるものと思われる。

現在、新しい機序の注射薬、経口薬が開発されてきているが、基本は生活習慣の改善であり、その上での治療薬を選択するかは個々人の特徴を把握した上で、オーダーメイド的に処方されなければならないだろう。
(重本 幸子)

☆おしらせ☆
十月下旬よりインフルエンザワクチンの予防接種が始まります。予約制になっておりますので、詳細は受付けまで確認して下さい。
(院長)

☆☆☆☆
鈴森会では、各種の行事を行っております。皆様のご参加をお待ちしております。尚、鈴森会の入会は随時募集しております。詳細については、受付までお尋ね下さい。
(会長)

鈴森会入会のお知らせ

鈴森会は、昭和四十年に創立された患者さんの会です。

当会の設立目的は、糖尿病及びその他の生活習慣病に関する正しい知識の普及、糖尿病患者及びその家族の療養指導など皆様の健康の推進に寄与することにあります。

☆鈴森会の主な活動☆

- ブロック会：各地域の患者さんに集まって頂き、ビデオ講座など行っています。(年六回)
- ミニ講演会：重本先生による、生活習慣病の講演会を行っています。(年二回)
- 糖尿病教室：管理栄養士による糖尿病食の実地指導と質疑応答を行っています。
- (カロリー計算した食事を作り、実際に召し上がっていただきます。)
- 栄養相談：管理栄養士が一人三十分ずつ食事について指導しています。
- 歩く会：先生と職員が同行してそれぞれの場所を散策します。(年二回)
- 旅行：先生方や職員が同行し旅館に一泊して交流を深めております。
- 盛り沢山な企画になっています。(年一回)
- 総会：一年間の行事や収支報告、各分野の先生方をお招きし講演をしていただいております。

年間に様々な行事を行っておりますが、これら全ては皆様が納めて頂いた会費から賄われております。会費は一人様五千円です。何卒、ご協力の程よろしくお願い致します。

尚、会費を納めて頂いた方に糖尿病協会の刊行物「さかえ」(一冊五百円)を毎月、配布しております。

* 鈴森会は糖尿病以外の方でも入会できますので、受付までお声をかけて下さい。

鈴森会の活動をよく理解し、一人でも多くの方が会員となり共に助け合い、力を合わせて、糖尿病の克服と健康増進を実現しましょう！

尚、会のお知らせは随時、当クリニックの待合室にて掲示されていますので、是非、御覧になって下さい

日本糖尿病協会支部 鈴森会会長 石川 喜一郎



Dedicated to Man's Fight against Disease and Pain



“病氣と苦痛に対する
人間の戦いのために..”

我社の創業は西暦1717年であり、280年余という伝統の歴史を持っております。この伝統の上に人間の病氣と苦痛に挑戦し、健康な生活に寄与する使命を誇りとしています。

小野薬品工業株式会社

changing the way we care for diabetes

よりよい糖尿病ケアを目指して
ノボ・ノルディスクは、すぐれた医薬品の提供だけでなく、患者さんや医療従事者のみなさんの声にも耳を傾け、糖尿病ケアのさらなる改善を目指しています。よりよい未来のために、私たちは、もっともっと前進したいと考えています。

ノボ・ノルディスク ファーマ株式会社
〒100-0005 東京都千代田区千代田2-1-1 明和生命ビル10F
電話 (03) 6266-1000 (代表) FAX (03) 6266-1800
www.novonordisk.co.jp



novonordisk



一人ひとりのひたむきさが、
次の新薬を生み出す
チカラになる。
いま以上に確かな治療が
ほしい気持ちがあります。
よりよい薬を持ち望む医療現場。
患者さんに一歩も早く
画期的な新薬を届けたい。
それがタダダの使命です。
創薬225年、これからも私たちは誠実に
くすりづくりという仕事を積み重ねて、
人々の健康と医療の実現に
貢献していくことを誓います。

武田薬品工業株式会社